



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 第一屋製パン株式会社

コード番号 2215 URL <http://www.daiichipan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細貝 理栄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長兼経理部長 (氏名) 福井 孝之

TEL 042-344-7601

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	18,538	△7.2	△341	—	△259	—	△344	—
23年12月期第3四半期	19,987	△1.8	△219	—	△117	—	△60	—

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 △307百万円 (—%) 23年12月期第3四半期 △32百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	△4.97	—
23年12月期第3四半期	△0.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
24年12月期第3四半期	19,518		7,441		37.6
23年12月期	20,617		7,784		37.1

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 7,334百万円 23年12月期 7,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—		
24年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,700	△7.5	△240	—	△130	—	△260	—	△3.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期3Q	69,299,000 株	23年12月期	69,299,000 株
24年12月期3Q	56,678 株	23年12月期	55,217 株
24年12月期3Q	69,243,066 株	23年12月期3Q	69,244,403 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興事業を中心とした公共投資やエコカー補助金などの政策効果により、緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務問題の長期化と新興国経済の下振れ、円高の継続などの影響により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

また、穀物類や砂糖、原油などの国際相場は高値で推移しており、コストの上昇に予断を許さない厳しい経営環境が続いています。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間のパン部門の売上高は14,277百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1,139百万円の減収、和洋菓子部門の売上高は2,755百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ101百万円の減収、その他の売上高は1,505百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ207百万円の減収となりました。よって、当第3四半期連結累計期間の売上高は18,538百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1,449百万円の減収、前第3四半期連結累計期間比7.2%の減となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の営業損益は低価格競争などの影響もあり341百万円の損失（前年同四半期は219百万円の営業損失）を計上し、経常損益につきましては、賃貸収入など営業外収益が243百万円で支払利息など営業外費用161百万円を計上した結果259百万円の損失（前年同四半期は117百万円の経常損失）、四半期純損益は344百万円の損失（前年同四半期は60百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の変動状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ1,098百万円減少し、19,518百万円となりました。負債につきましては、短期借入金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ756百万円減少し、12,077百万円となりました。また、純資産は、四半期純損失などにより前連結会計年度末に比べ342百万円減少し、7,441百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成24年2月10日に公表した業績予想数値を修正しております。当該修正内容につきましては、本日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」により公表しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

継続的な営業損失について

当グループの業績は長きにわたり継続して営業損失を計上しております。当第3四半期連結累計期間（平成24年1月1日～平成24年9月30日）においては、引き続き粗利益優先の営業方針の徹底のもと、値引率・原価率の管理強化に努めてまいりましたが、今夏の全国的な猛暑による需要の減少や、消費意欲が低迷しているなか、一段と店頭での価格競争が激化したことにより、売上高は当初の予想よりも下回りました。全社的に経費削減努力を続けておりますが、当第3四半期連結累計期間においても営業損失を計上し、引き続き企業経営に影響を与える重要事象等が存在しております。

資金面につきましては、当面の運転資金については十分に確保されております。また、収益面につきましても、長年の赤字体質から脱却するために、業績早期改善計画に従った各諸施策を確実に実行し、収益構造の変革を達成する所存であります。

当連結会計年度（平成24年1月1日～平成24年12月31日）には黒字転換を図る所存でありましたが、個人消費の低迷や低価格志向への移行に伴い、当第3四半期連結累計期間の売上高は一段とその影響が顕著になり予想を下回ったため、当連結会計年度においても営業損失を継続する見込みであります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,793	1,477
受取手形及び売掛金	3,408	2,987
商品及び製品	51	82
仕掛品	26	28
原材料及び貯蔵品	330	232
繰延税金資産	282	294
未収入金	91	92
その他	68	81
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	6,045	5,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,060	2,928
機械装置及び運搬具（純額）	2,885	2,694
工具、器具及び備品（純額）	107	155
土地	2,451	2,451
リース資産（純額）	477	456
建設仮勘定	3	10
有形固定資産合計	8,986	8,696
無形固定資産		
	51	72
投資その他の資産		
投資有価証券	750	715
賃貸固定資産（純額）	4,669	4,626
その他	120	142
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	5,535	5,479
固定資産合計	14,572	14,248
資産合計	20,617	19,518

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,077	817
短期借入金	5,684	5,371
リース債務	103	119
未払消費税等	151	29
未払費用	1,032	998
未払法人税等	97	45
賞与引当金	41	88
その他	131	199
流動負債合計	8,320	7,668
固定負債		
リース債務	190	172
繰延税金負債	937	951
退職給付引当金	2,737	2,672
長期割賦未払金	10	—
長期預り金	542	514
資産除去債務	95	96
固定負債合計	4,513	4,408
負債合計	12,833	12,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,305	3,305
資本剰余金	3,659	3,659
利益剰余金	656	312
自己株式	△8	△8
株主資本合計	7,612	7,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38	65
その他の包括利益累計額合計	38	65
少数株主持分	133	107
純資産合計	7,784	7,441
負債純資産合計	20,617	19,518

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	19,987	18,538
売上原価	14,668	13,618
売上総利益	5,319	4,920
販売費及び一般管理費	5,538	5,262
営業損失(△)	△219	△341
営業外収益		
受取利息及び配当金	14	13
貸貸収入	188	189
その他	62	39
営業外収益合計	266	243
営業外費用		
支払利息	92	87
貸貸費用	62	61
その他	9	12
営業外費用合計	164	161
経常損失(△)	△117	△259
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	—	2
役員退職慰労引当金戻入額	205	—
特別利益合計	205	3
特別損失		
固定資産除却損	5	4
投資有価証券評価損	2	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	60	—
災害による損失	31	—
特別損失合計	99	7
税金等調整前四半期純損失(△)	△11	△264
法人税、住民税及び事業税	100	86
法人税等調整額	△70	△14
法人税等合計	29	71
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△41	△335
少数株主利益	18	8
四半期純損失(△)	△60	△344

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△41	△335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	27
その他の包括利益合計	9	27
四半期包括利益	△32	△307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△50	△316
少数株主に係る四半期包括利益	18	8

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年9月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

当グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。